

実務処理能力

実際の仕事(実務)を限られた
時間内で完了(処理)するため
の力

問題解決力

今後の社会で必要とされる
知識を身につけ、ビジネスを
成功に導くための力

MOS
(Microsoft Office Specialist)

パソコンスキルは、自己流で「使える」と、習得した適切な機能を「使いこなせる」とでは意味が異なります。実際にアプリケーションを操作する実技を学習するため、実践的なスキルが自然と身につきます!

P.25へ

データ活用

IT・
ソフトウェアAI・
ディープ
ラーニングビジネス統計スペシャリスト
エクセル分析 一般

データ分析の力を身につければ課題解決や新規提案などに必要なデータを多角的に理解できるようになります。

P.25へ

3分野の知識を
組み合わせることで、
これからの社会に適応した
問題解決力が養われます。

G検定

(ジェネラリスト検定)

AIの基礎知識や活用リテラシーを身につけることができます。業務の効率化や課題解決に役立つ技術のしくみを学べます。

P.25へ

ITパスポート

現代を生きる全社会人に必要な知識とされ、ITやデジタルリテラシー向上に役立つ基礎的な資格です。

基本情報技術者

ITに関する知識だけではなく、プログラミングやコンピュータサイエンスを基礎から体系的に学べます。

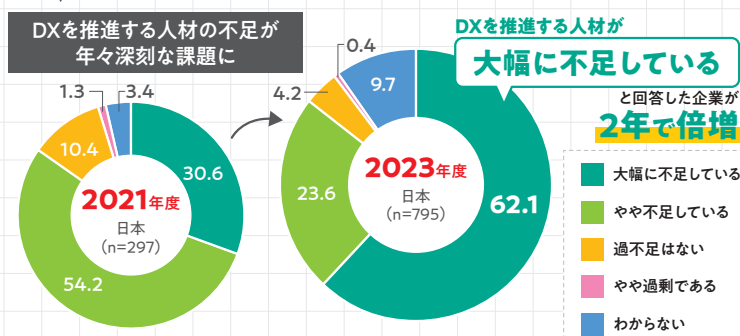
P.24へ

なぜ企業がDX人材育成に力をいれるの?

※DX:デジタルトランスフォーメーション

- Point 1 2030年には40万人から80万人のデジタル人材が不足すると予測されており、DX推進に必要なIT人材は約150万人
- Point 2 ChatGPTなどのAIの急速な進化により、AIを活用できる人材の必要性が高まっている
- Point 3 経済産業省ではすべての業界にDX化を推進している

DX人材確保が企業の急務とされています!



【参考資料】「DX動向2024」(独立行政法人情報処理推進機構)を基に作成

在学中にDX知識を身につけておくことが重要です!

注目

IT資格
取得推奨の
企業が急増!

Case 1

サントリーホールディングス株式会社
デジタル人材を育成するための要素として、「データ活用する上での心構え」「分析の幅を広げる武器」の2つを設定し、「Excelプラスα」やG検定など研修開催・推奨中。

Case 2

コクヨ株式会社
「作る人(情報システム部門)だけでなく、使う人(事業部門)もITを理解しなければアイデアは創出されない」と考え、全社員向けの教育啓蒙として「ITリテラシー向上プログラム」を企画し、G検定・ITパスポート合格をめざすプログラムを実施。

(参考資料) 一般社団法人日本ディープラーニング協会 <https://www.jdla.org/topic/seg/human/>

業種・業界問わず必要な「情報活用知識」の国家資格

ITパスポート講座 国家試験
基本情報技術者講座 国家試験

担当スクール

資格の大原

JP

試験概要

受験資格	講座内合格率 [ITパスポート]	全国合格率 [ITパスポート]
制限なし	61.8% (2023年度)	51.0% (2023年度)
		[基本情報技術者] 47.1% (2023年度)

募集要項

- 申込期間は延長する場合がありますので、エクステンションセンターホームページを随時確認してください。
●受験料については各試験団体にお問い合わせください。

コース名(回数)	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料※教材費含む	試験日
ITパスポート 春期(24回)	5月	対面+ Webライブ	4/1(火)~4/30(水)15:00まで	5/7(水)~7/30(水)	26,700円	随時試験 (8月末までに受験)
ITパスポート 秋期(24回)	10月	対面+ Webライブ	7/1(火)~9/30(火)15:00まで	10/7(火)~12/23(火)	26,700円	随時試験 (26/1月末までに受験)
基本情報技術者(23回)	10月	Webライブ	7/1(火)~9/30(火)15:00まで	10/8(水)~12/19(金)	65,900円	随時試験 (26/1月末までに受験)

申込方法はP.13へ

※ITパスポート講座は一部オンデマンド講義が含まれます。詳細はエクステンションセンターホームページの講義日程をご確認ください。
※基本情報技術者講座はZoomを使用している講義となります。

学習スケジュール(開講期間)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	ITパスポート<春期>					ITパスポート<秋期>					
						基本情報技術者					

人気企業がデジタルリテラシーの向上に取り組んでいます

今後、どんな企業においても「デジタル人材の育成」「業務におけるAIの活用」が課題となります。

自身の得意分野(学部で履修している内容)×デジタル・AIの知識

組み合わせた『問題解決』の提案ができる人材は貴重な存在です。

在学中に、デジタル・AIの知識を身につけ、DX社会に対応できる準備を整えることは、将来に向けての選択として有効に働きます。

株式会社三菱UFJ銀行

三菱UFJ銀行では業務の効率化・高度化を目的として、
全行員へITパスポート講座の受講を必須化しています。

デジタルリテラシーの向上により、行員一人ひとりの自律的なキャリア形成の促進を目的とする取り組みです。

IT人材の不足、育成の必要性が叫ばれている
昨今、多くの企業で取得が推奨されてい
ます。業界問わず、受験者が増加しており、
今後ますます注目度の高まる資格です。

ITパスポートとは

就職後に役立つパソコンやネットワークの基礎知識だけでなく、経営戦略やマーケティング、財務、法務などの知識が身につく、どのような職種を希望している場合でも将来に活かせるスキルを習得できます。パソコンを使用してプログラミングなどの実技を習得するのではなく、情報処理やビジネスに関する知識を学習するため、文系・理系問わずおすすめの試験です。

基本情報技術者とは

情報処理技術者試験の中でも最も人気のある試験で、情報セキュリティ、ネットワーク、データベースなどITに関する基礎知識を幅広く習得でき、システム開発、IT基盤構築などの局面で役立つ力が身につきます。IT業界では登竜門的な試験で、社員に対して受験を推奨している企業も数多くあります。

情報セキュリティ	プロジェクトマネジメント	データベース、ネットワーク	経営戦略マネジメント	プログラミング
セキュリティに配慮したシステム設計や、サイバー攻撃を未然に防ぐための調査・分析などをおこなう	ITシステムやソフト開発などのプロジェクトを総合的に管理・調整する	業務で扱うデータの統合・管理・蓄積や社内、部署ごとのネットワーク構築などをおこなう	企業の経営方針に従って、情報戦略の立案や、マーケティングなどをおこなう	アルゴリズムやプログラム言語の基本的な仕組みの理解と記述をおこなう

IT・ソフトウェア

データ活用

AI・ディープラーニング

3つの領域を組み合わせることで、より現代の社会で活かすことができるスキルです。

おすすめ学習プラン

これらの資格は、ITやAIを利用する人とコミュニケーションをとって仕事を進めるすべての社会人に必要とされます。一見ITやAIを利用する人だけに必要な理系向けの資格に見えますが、文系の方にこそ取得してほしいスキルです。

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	5月~7月 ITパスポート		8月~9月 MOS ビジネス統計		10月~12月 基本情報技術者				2月~3月 MOS G検定	

問題解決力だけでなく
その力を実際に使うための
「実務処理能力」=MOSが不可欠!

いずれかのタイミングでMOSを習得しましょう